

平成21年8月21日

貧酸素水塊速報 (2009年)

〔発行〕 千葉県水産総合研究センター

千葉県農林水産技術会議

〔協力〕 神奈川県水産技術センター

内湾底びき網研究会連合会

千葉県環境研究センター

東京都環境局

第三管区海上保安本部

千葉灯標モニタリングポスト

国立環境研究所

(今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

平成21年8月18日観測結果

内湾の中央部は酸素量が 0.5ml/L 以下とほぼ無酸素状態でした(図1)。また、この水塊は海底から 5m ほどの厚みを持って分布していました(図2)。湾奥などでも、ほぼ無酸素な水塊が分布している可能性も考えられます。この場合、今後北寄りの季節風が主体になってくると、湾奥で青潮が発生する可能性が出てきますので注意が必要となってきます。

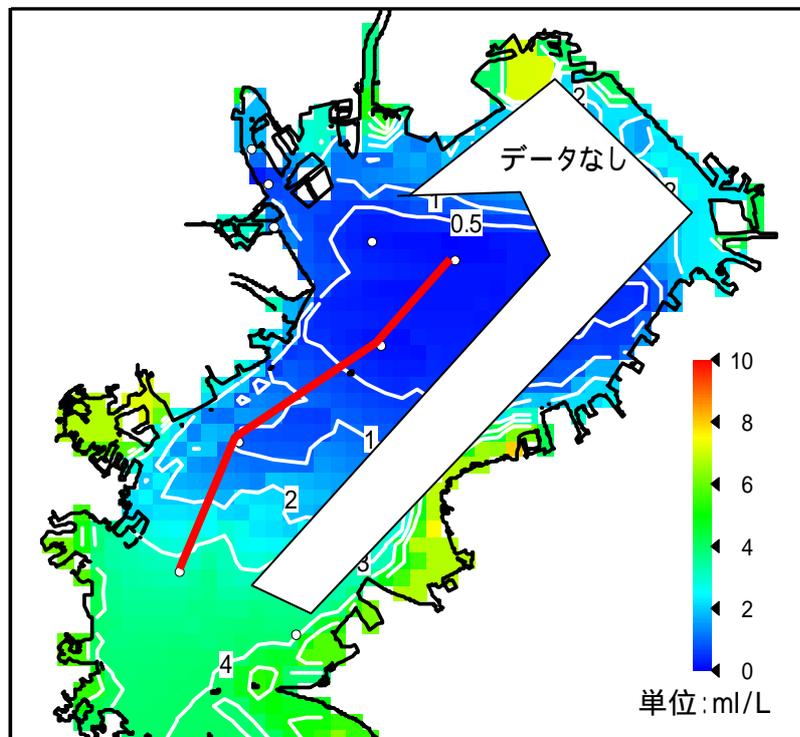


図1 底層の溶存酸素量分布

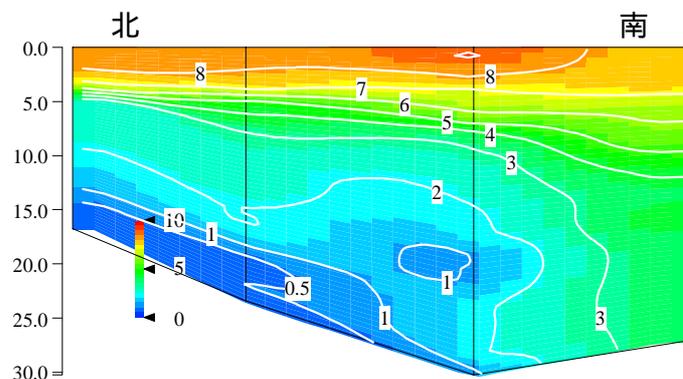


図2 図1の赤線ラインでのDO鉛直分布